

# 新島学園短期大学同窓会報

## 2018.11.1 vol.22

発行者 新島学園短期大学同窓会  
〒370-0068 高崎市昭和町53  
TEL.027(326)1155

# 花みずき



Thank You



新島学園短期大学同窓会ホームページ(花みずき) ▶ <http://www.hanamizukifamily.net>  
facebook(花みずき~新島学園短期大学同窓会~) ▶ <http://www.facebook.com/hanamizuki.niitan>

# 2018年12月22日開催 同窓会企画のお知らせ

短大開学35年を迎えた今年。毎年行われる文化祭「裏祭」が皆さんに“少しだけ早いクリスマス”をお届けします。

## 2WAYで楽しめるハーバリウム教室



- 日程 2018年12月22日(土)
- 時間 13時~
- 場所 新島学園短期大学内セミナーハウス
- 募集人数 30名(定員になり次第締め切り)
- 講師 渡邊 眞子さん(エムズパレット代表)
- 参加料 500円

講師プロフィール  
渡邊 眞子(わたなべ まこ)  
フラワー&アロマデザインスタジオ  
M's palette(桐生市)代表

- ・1995年▶桐生市にてアレンジメント教室を開講
- ・2001年▶桐生市にフラワー&アロマデザインスタジオ設立
- ・2010年▶プリザーブドフラワーブーケが帝国ホテル幸せブーケ100選に選出される
- ・2011年▶桂由美オートクチュールパブリコ装花チームに参加

県内、近隣の企業セミナー(アロマ、ハーブ、フラワーアレンジ)イベント活動、市民講座等で講師をすると共に住宅展示場、プライダルハウス、ショールーム他のフラワー空間デザイン、アロマ空間デザインでは都内を中心に活動中。



### 開催場所はこちら!

新島学園短期大学 高崎市昭和町 53



◎参加申し込みはメールかホームページにて必要事項をご連絡ください。  
【必要事項】①参加希望企画名②参加者氏名(ふりがな)③住所(郵便番号含む)④緊急連絡先⑤メールアドレス(PC、携帯:※@ns.niitan.jpをドメイン指定から外してください。)

メール [mail hanamizuki@ns.niitan.jp](mailto:hanamizuki@ns.niitan.jp)

ホームページ <http://www.hanamizukifamily.net>

ホームページからも申し込みいただけます。イベント情報も発信しています。

詳しい情報はコチラから facebook(花みずき~新島学園短期大学同窓会~) <http://www.facebook.com/hanamizuki.niitan>

お問い合わせ 新島学園短期大学同窓会事務局 TEL.027(326)1155  
mail [hanamizuki@ns.niitan.jp](mailto:hanamizuki@ns.niitan.jp) ※件名には「12月22日ハーバリウム教室問い合わせ」とお願いします。

参加申し込みの締切は  
12月12日(水)  
15時まで

4月1日付けで着任しました、増田 泉と申します。群馬は初めてなので、こんなに早く入りのお饅頭や、駅のエスカレーターの手すりの蒸気機関車の模様等々、毎日が発見の連続です。ただ、大学授業前の挨拶「注目、礼」には最近慣れてきましたので、群馬発見記録をそろそろ書き留めておかないと群馬の文化が自分の当たり前になってしまう、他県の人に良さを紹介できないと思うところがあります。

最近の楽しみは、ちょっと難しそうに見える折り紙とスポーツ観戦です。季節を感じる折り紙を楽しみたいと思っています。スポーツの方は、今年はサッカー、来年はラグビーと(ワールドカップ)続きますので、テレビで見るだけでも充実しそうです。

担当科目は、「文章表現法」「文章理解」「日本文化論」。文章を読んで理解する力や、文章で自分の考えや表現したり報告や記録の文章を書いたりすることができる力は、学びの基礎であり、今後の学習や仕事に生活に直結するので、少しでも分りやすく伝えたいと思っております。

歴史ある新潟学園で、皆さんと共に学べることに感謝し、学園の一員として学生の大学生活を支えらるるよう努力してまいりますと思っております。



増田 泉先生

◎コミュニティ子ども学科 専任講師



意見交換会の様子(場所:共愛学園前橋国際大学)

7月21日(土)共愛学園前橋国際大学同窓会(三輪俊介 会長の皆さん)との意見交換会を開催しました。学園や母校に対する想いや同窓会を活性化させていく上での課題や苦悩、学園という枠にとらわれず、時間も忘れる程意見の飛び交う1日となりました。「大学の4年間と短大の2年間」という時間差があったとしても、「工夫一つでもっと短大同窓会としての良さが引き出せる気がしました。短大同窓会発足以来、初となった今回の意見交換会。今後も定期開催する事となり、卒業生の皆さんが誇れる学園同窓会としてさらに進化していく事でしょう。」

共愛学園  
前橋国際大学同窓会  
×  
新潟学園  
短期大学同窓会  
意見交換会

「花みずき」を活用しませんか?

『お店をはじめました』、『生徒さんを募集しています』など、お知らせやアピールのある同窓生の方に同窓会報「花みずき」がスペースを提供します。基本的に無料です。詳しくは事務局まで。

**同窓会レポート募集!**

これから(卒業年度別、学科別などの)同窓会やパーティーを計画している幹事さん、レポートを「花みずき」に送ってください。事前に同窓会事務局までお知らせくださったグループをバックアップします。詳しくは事務局まで。

新島学園短期大学内 新島学園短期大学同窓会事務局 連絡先 ▶ TEL.027(326)1155 mail hanamizuki@ns.niitan.jp

同窓会事務局からのお願い 大切なお知らせです。必ずお読みください!!

住所・氏名変更・宛名違いについて

引っ越し、結婚等の理由により住所や氏名が変更になる場合は、必ず氏名(フリガナ)・新しい住所(郵便番号も忘れず)・電話番号・氏名変更の場合は旧姓を同窓会事務局までご連絡ください。

また宛名の住所・氏名に間違いがありましたら、お手数ですが同窓会事務局までご連絡ください。

【連絡・問い合わせ先 同窓会事務局】

電話 027-326-1155

メール 下記メールアドレス宛てに必要な事項をご入力のうえご送信ください。 mail hanamizuki@ns.niitan.jp

ホームページ ホームページ内にある専用のQRコードを読み取り、必要な事項を入力してください。 http://www.hanamizukifamily.net

2018年度 予算

期間▶2018(平成30)年4月1日~2019(平成31)年3月31日

科目	2017年度 決算額(A)	2018年度 予算額(B)	増減(A-B)
<b>収入の部</b>			
会費収入(※1)	1,610,000	1,560,000	50,000
預金利息	52	0	52
雑収入	50,000	0	50,000
前年度繰越金	7,714,342	6,328,406	1,385,936
収入の部 合計	9,374,394	7,888,406	1,485,988
<b>支出の部</b>			
会議費	0	30,000	▲30,000
事務費	129,276	200,000	▲70,724
役員交通費	98,180	120,000	▲21,820
役員通信費	325,212	350,000	▲24,788
小計	552,668	700,000	▲147,332
総会案内原稿作成費	19,440	30,000	▲10,560
総会案内発送費	757,378	800,000	▲42,622
同窓会報作成費	401,924	450,000	▲48,076
同窓会報発送費	672,104	700,000	▲27,896
文化活動費	185,004	300,000	▲114,996
広告費(※2)	5,000	30,000	▲25,000
小計	2,040,850	2,310,000	▲269,150
新島学園開学70周年記念事業賛助金	200,000	0	200,000
震災支援費(※3)	0	300,000	▲300,000
会員データ外部委託費	54,000	54,000	0
ホームページメンテナンス料	64,368	100,000	▲35,632
雑費	100,164	200,000	▲99,836
期末未払金	33,938	0	33,938
小計	452,470	654,000	▲201,530
次年度繰越金	6,328,406	4,224,406	2,104,000
支出の部 合計	9,374,394	7,888,406	1,485,988
差引残高	0	0	0

※1 2018年度会費収入内訳…2017年9月卒2名、2018年3月卒154名  
 ※2 短大他、広告・協賛依頼のあったものに対する経費として2008年度より計上  
 ※3 50万円を計上し、利用がなかった場合は翌年度繰越とする  
 (1)被災地出身の在学生および入学を予定している学生への支援金  
 (2)被災地在住の同窓生への支援金  
 (3)新島短大の同窓生によるボランティア活動の支援金  
 (4)新島短大の在学生によるボランティア活動の支援金

2017年度 決算報告

期間▶2017(平成29)年4月1日~2018(平成30)年3月31日

科目	2017年度 予算額(A)	2017年度 決算額(B)	増減(A-B)	摘要
<b>収入の部</b>				
会費収入(※①)	1,660,000	1,610,000	50,000	
預金利息(※②)	0	52	▲52	
雑収入(※③)	0	50,000	▲50,000	
前年度繰越金	7,714,342	7,714,342	0	2017年3月末残高
収入の部 合計	9,374,342	9,374,394	▲52	
<b>支出の部</b>				
会議費	50,000	0	50,000	
事務費	200,000	129,276	70,724	封筒作成費用
役員交通費	100,000	98,180	1,820	
役員通信費	350,000	325,212	24,788	携帯電話料金及び役員連絡費
小計	700,000	552,668	147,332	
総会案内原稿作成費	30,000	19,440	10,560	
総会案内発送費	800,000	757,378	42,622	
同窓会報作成費	450,000	401,924	48,076	
同窓会報発送費	700,000	672,104	27,896	
文化活動費	300,000	185,004	114,996	企画告知チラシ 謝礼 他
広告費(※④)	40,000	5,000	35,000	裏祭パンフレット 広告掲載
小計	2,320,000	2,040,850	279,150	
花みずき助成金(※⑤)	0	0	0	
新島学園開学70周年記念事業賛助金	200,000	200,000	0	
震災支援費(※⑥)	500,000	0	500,000	
会員データ外部委託費	54,000	54,000	0	名簿管理費用
ホームページメンテナンス料	100,000	64,368	35,632	
雑費	200,000	100,164	99,836	慶弔費用他
期末未払金	0	33,938	▲33,938	3月分電話料金 4月2日支払済
小計	1,054,000	452,470	601,530	
次年度繰越金	5,300,342	6,328,406	▲1,028,064	2018年3月末残高
支出の部 合計	9,374,342	9,374,394	▲52	
差引残高	0	0	0	

※① 2017年度会費収入内訳…2016年9月卒2名、2018年3月卒159名  
 ※② 預金利息内訳…8月19日:29円、2月17日:23円  
 ※③ 総会御祝金、イベント参加費  
 ※④ 短大他、広告・協賛依頼のあったものに対する経費として2008年度より計上  
 ※⑤ 短大で明確な目的発生した場合、役員会にて承認後計上  
 ※⑥ 50万円を計上し、利用がなかった場合は翌年度繰越とする  
 (1)被災地出身の在学生および入学を予定している学生への支援金  
 (2)被災地在住の同窓生への支援金  
 (3)新島短大の同窓生によるボランティア活動の支援金  
 (4)新島短大の在学生によるボランティア活動の支援金

5月19日  
土曜日

2018年 同窓会総会開催

**退任役員紹介**

ありがとうございました

【副会長】平井 龍太さん  
 【書記】茂田 紘睦さん

**新幹事紹介**

キャリアデザイン学科第13期生・コミュニティ子ども学科第11期生より5名の新幹事の皆さんをお迎えいたしました。

【キャリアデザイン学科】  
 狩野 有紀さん 松田 真穂さん  
 【コミュニティ子ども学科】  
 細谷 香乃子さん 山崎 京花さん  
 吉田 早織さん

日々の同窓会活動は役員だけで成り立つものではなく、新島学園が好き・新島短大が好きという思いのある同窓生皆さんがいなければスムーズに活動は出来ません。そこで今年度より、役員という枠にとらわれることなく、一緒に同窓会活動を盛り上げたいという皆さんを募集したいと思います。まずは同窓会活動に興味を持ってもらう事が第一。是非ともご協力をお願い致します。

最後になりましたがご出席いただきました湯浅理事長をはじめ、短大・中高同窓会法人本部の関係者の皆様、お忙しい中本当にありがとうございました。

短大開学35周年を迎える2018年。これから短大がどういった形で進化をするのか?それを支える同窓会に何が出来るとか?を考えながら1年間活動をしていきたいと思います。



同窓会定期総会の様子

同窓会活動に必要なサポート力

5月19日(土)に同窓会定期総会を本館A21教室にて開催し、事業報告・決算報告等の議題が無事に承認されました。

# 短大からのお知らせ

Information from  
Nijima Gakuen Junior College

## I.キリスト教行事

### ◆「上毛教界月報」を読む会

日時 ●2019年2月8日(金) 14:00~15:30

会場 新島学園短期大学 本館一階 A11教室

安中教会の牧師としての38年の働きの中で、両毛地域のキリスト者を繋ぎ励まし、またより広い世界との接点となるよう発行し続けた月刊誌「上毛教界月報」の講演会です。来聴歓迎。参加希望は下記までお知らせください。資料などは事前にご送付いたします。

### ◆クリスマス諸行事

今年のクリスマス行事は、創立35周年を記念して「襄祭」とのコラボレーションで企画が進んでいます。学生たち・教職員の賜物をもちよって「世の光」の到来を告げ知らせる祝祭となるよう願っています。

#### ①クリスマス・カード デザイン・コンテスト応募作品展示会

期間 2018年11月20日(火)~12月22日(土)

会場 新島学園短期大学 本館事務室 ロビー

#### ②アドベント・チャペル・アワー

日時 2018年11月20日・27日(火) 10:40~11:30  
2018年12月11日・18日(火)

会場 新島学園短期大学 礼拝室

\*クリスマスを迎える準備の4週「アドベント(待降節)」のチャペルは、毎週「平和・希望・喜び・愛」の蠟燭に順に灯をつけて守ります。

#### ③クリスマスツリー点灯式

日時 2018年11月27日(火) 16:45~17:15

会場 新島学園短期大学 グレース・ホール&セミナーハウス前



#### ④クリスマス・キャンドルライト・サービス

日時 2018年12月22日(土) 16:30~17:30

会場 新島学園短期大学 グレース・ホール

\*今年は「襄祭」のフィナーレをクリスマス礼拝で!



## ◆新島襄永眠記念行事

### ①チャペル・アワー 新島襄永眠記念礼拝

日時 ●2019年1月15日(火) 10:40~

会場 新島学園短期大学 礼拝室

\*記念礼拝終了後にグレース・ホールにて「分かち合いカフェ」を開催します。おぜんざいを食べて集まった献金を、西日本豪雨水害被災者支援に送ります。

### ②新島襄永眠記念日 祈禱会

日時 ●2019年1月23日(水) 12:20~

会場 新島学園短期大学 寒梅碑前

(宗主任 山本有紀 教授)

## II.新島学園短期大学 SANBIKA ワークショップ2018のお知らせ

### ◆喜びにみたまされて一共におられる救い主ー

毎回20~30人が集まって楽しく歌っています。今年は賛美歌[久しく待ちにし(『讚美歌21』231番)・喜びはむねに(『讚美歌21』271番)]を合唱やパートで歌い、講話では賛美歌の歌詞について聖書やキリスト教の考え方や照らし合わせながら理解を深めます。市民クリスマス(12月8日)やクリスマス・キャンドルライトサービス(12月22日)にも有志で出演し、成果を披露する予定です。ご参加をお待ちしています!

日時 ●第1回 2018年11月10日(土) 9:30~12:30

●第2回 2018年12月 1日(土) 9:30~12:30

\*どちらか1回のみ参加も可能です

会場 新島学園短期大学 礼拝室

講師 山本有紀(本学教授/宗主任)

澤田まゆみ(本学教授/聖歌隊顧問)

鷹野恵(本学兼任講師)

対象 一般(中学生以上)、本学学生(卒業生を含む)・教職員

参加費 無料 \*要事前申し込み

### ◎問い合わせ・申し込み先

本ページ下記をご参照ください。お申し込みは、FAX・メール・ハガキのいずれかで氏名、年齢、住所、希望声種(ソプラノ、アルト、テノール、バス)、連絡先(電話番号またはメールアドレス)、参加日をお知らせください。メールの場合、件名を「SANBIKA申込」としてください。お申し込みと同時に受付になります。当日直接会場にお越しください(駐車場あり)。

(コミュニティ子ども学科 澤田まゆみ 教授)



## III.チャイルド広場のお知らせ

### ◆新島学園短期大学 子育て支援活動 2018年度 後期 チャイルド広場予定

2018年11月22日(木)「親子でふれあい遊び」

●本学専任講師 清水洋生

2018年12月13日(木)「クリスマス会」

●本学コミュニティ子ども学科学生

新校舎建設のため、1月以降のチャイルド広場はお休みします(予定)。

(コミュニティ子ども学科 八幡眞由美 准教授)

## IV.襄祭のお知らせ

### ◆クリスマスは母校へ! ~開学35周年の今年、襄祭が変わります~

短大35周年の節目の年にあたる本年、恒例の襄祭を開催時期、内容ともにリニューアルすることになりました。年内の授業終了直後の12月22日(土)、少しでも早めのクリスマスのお祝いを兼ねて襄祭を開催いたします。また夕刻からはキャンドルライトサービスを行います。キリスト教主義教育を実践する本学ならではの大学祭です。卒業生の皆様、ぜひ母校のクリスマスにお出かけください。クリスマスのイルミネーションと、学生たちの熱意いっぱいの発表や模擬店(クリスマスマーケット)を準備して皆様をお迎えします。2018年の締めくくりに、温かいひとときを母校でお過ごしください。

・10:00~16:00 ステージ発表、模擬店(会場 グレースホール)

・16:30~17:30 キャンドルライトサービス(会場 礼拝室)

(学生部長 高山有紀 教授)

お問い合わせ先: 新島学園短期大学 〒370-0068 高崎市昭和町53番地 TEL 027-326-1155 FAX 027-324-1444  
e-mail tandai@ns.niitan.jp URL https://www.niitan.jp/

# 新短のイマ

## 番外編

### 渡邊淳子教授 最終講義

2018年3月17日、渡邊淳子教授の「伊勢物語の魅力」と題する最終講義が行われました。男女の恋愛が中心と思われがちな「伊勢物語」ですが、親子愛や姉妹の変わらぬ絆など、現代に通じる人間関係がちりばめられており、そこに「伊勢物語」の魅力があることを、先生は平易に解説されました。先生が最後に取り上げたのは、125段からなる「伊勢物語」の中の124段の和歌です。



思ふことはいはでぞたぐにやみぬべき  
我どひとしき人しなれば

現代語訳・心のなかで思っていることは、言わないで終わりにしてしまおう。私と同じ人なんてこの世のどこにもいないのだから。  
先生の奥ゆかしいお人柄が表れた最終講義となりました。

34年間勤務した短大を、この3月に定年退職致しました。国際文化学科として出発した開学時から今日まで、世の中の変化とともに、短大の雰囲気も学生の気質、価値観も随分変化してきましたが、私が何よりも嬉しく、有難く思っていることは、人間的にとても魅力的で素晴らしい沢山の学生の皆様に会えたことです。発想も面白く、自分の人生を生懸命模索しているその姿にたびたび感動させられました。教師冥利に尽きるという思いを何度抱いたか分かりませんが、最終講義に駆け付けて来てくださった懐かしい皆様のお姿を拝見して、この思いを更に強く感じる事ができました。34年間の教師生活で得た私の宝物です。卒業生の皆様、教職員の皆様本当にありがとうございました。



楽しい料理を作って食べ、映画や音楽芸術を一緒に楽しむ仲間、大募集中。

### ありがとうございます ございました

◎コミュニティ子ども学科 教授



渡邊 淳子 先生

佐野にお越しの機会がありましたら是非拙宅にもお立ち寄りください。

ようこそ  
新短へ!

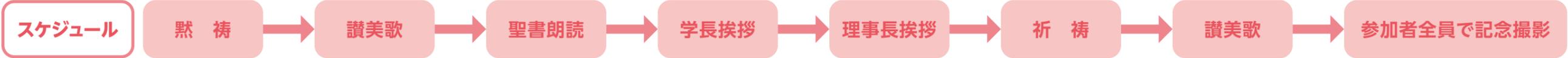
◎キャリアデザイン学科 准教授  
山下 智子 先生



山本 有紀 先生

京都市生まれの京都育ち、どこへ行っても京ことば。同志社女子中高から同志社大学文学部、更に大学院神学研究科へ進み、日本基督教団牧師となりました。同志社教会での働きを終えてニューヨーク・ユニオン・神学校へ留学、礼拝学と説教を学びました。帰国後は洛南教会、北六甲教会、尼崎教会で牧師として、また同志社の諸高中で聖書の教員として働き、松山市の松山東雲女子大学でのチャプレンを経て、この4月に着任しました。

# 2018年1月22日月旧館お別れセレモニー



今から35年前。高崎市立女子高校より円形校舎と共に受け継いだ木造校舎がこの度、建て替えられる事となりました。

卒業生の皆さんにとっては馴染み深い校舎だったのではないのでしょうか？

『食堂・ラウンジとして  
学生時代の皆さんが  
楽しんでる姿を見守った  
木造校舎』

『教室として  
授業を受ける皆さんを  
支えてくれた  
木造校舎』

『キャリアセンターとして  
就職やこれからの人生を  
考える皆さんをサポートしてくれた  
木造校舎』

年数を追うごとに耐震補強が難しくなり、このままの形で残す事が出来ず名残惜しく残念ではありますがこれから完成する新校舎の中にどこか、木造校舎の面影が見え隠れする...そういった遊びがあっても良いのかもしれない。



これから入学してくる学生さんたちが、快適に過ごせるような新校舎の完成を楽しみにしています。

就職活動中、分からないことや不安が出てくると、就職支援課へ通っています。

履歴書の書き方から始まり、簡易書留で郵送することや、送付書をつけることと志望動機の推敲・面接での受け答えに至るまで、植原さんには、親身になって支援してもらいました。

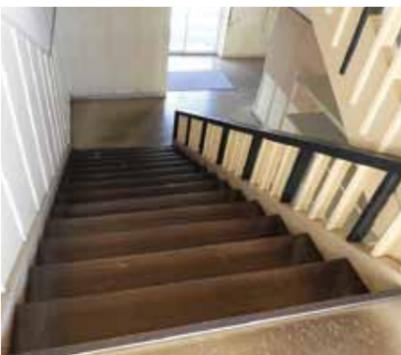
現在は研究棟にある非常勤講師室も、20年ほど前には、旧館にあったようでも、中庭で学生たちが過ごす様子を見守りながら、非常勤の先生方は空き時間を通して聞いていたことがありません。

曇っていた天気、セレモニーの始まりとともに、別れを惜しむかのように雪へと変わり、雪舞うなかでの、幻想的なセレモニーとなりました。

私の旧館での思い出は、就職支援課です。

就職活動中、分からないことや不安が出てくると、就職支援課へ通っています。

履歴書の書き方から始まり、簡易書留で郵送することや、送付書をつけることと志望動機の推敲・面接での受け答えに至るまで、植原さんには、親身になって支援してもらいました。



参加した同窓生からの感想

## ありがとう旧館(木造校舎) お別れセレモニー開催

旧館(木造校舎)は校舎の老朽化や、耐震強化不足により2月に取り壊しをされました。

旧館は建築後64年経つ校舎で短大では最も古い建物でした。

1月22日雪の降る中「お別れセレモニー」を開催し、学生、教職員、卒業生60名の参加をいただき、多くの学生を育みまた見守ってきた校舎にお別れをしました。

校舎は旧高崎市立女子高の建物として1953年に建設され1981年に市立女子高が移転した後、その校舎と敷地を新島学園が引き継ぎました。

旧館はかつて学生食堂として利用してきましたが、その後一部改修しまして1階は



卒業生の皆さまも学生食堂に集まって楽しく過ごしたことや、授業、キャリアセンターでの相談など思い出がたくさん詰まった校舎だと思えます。

60年以上にわたり学生を見守ってきた木造校舎の跡地は6月に芝を張り中庭を広くレジャングリーンとしました。

今後は新校舎の計画や既存校舎の改修工事を行い快適で充実したキャンパスにしていきたいと考えています。

事務長 キャリアセンター長 鈴木通春



## 研究棟(円形校舎) 国登録有形文化財に登録

研究棟(円形校舎)が国登録有形文化財(建造物)として登録になり、5月10日文科科学省の林大臣より登録証が届きました。

研究棟は県内に現存する唯一の円形校舎であり、全国的にも数少ない建物で歴史的価値や希少性が評価されました。

円形校舎は1950年代中頃、高崎市内の中学生が急増し旧高崎市立女子高の入学者も増加するなか、入学者増加対策として増築をしました。敷地

も広くなく経済的な理由から、鉄筋コンクリート3階建て直径25mの円形で扇型の15教室(1560㎡)を1956年に建設しました。

旧高崎市立女子高は1981年に浜川町へ移転し、その後新島学園が同年に建物と土地を引き継ぎ、2年後の1983年4月に新島学園女子短期大学を開学しました。

設計は円形建築の第一人者建築家坂本鹿名夫(1911~1987年)であり、かつて全国に100以上の建物を設計しましたが現存している建築物は数少ない状況です。

現在、校舎は耐震基準も満たしており教員の研究室や調理室、講師室等として使用しています。

学生や卒業生、地域の皆さんに愛されてきた円形校舎を地域のシンボルとして、愛され続けられるよう大切に使用して保存していきたいと考えています。

校舎は中央部の螺旋(らせん)階段の美しさや屋上から見ると三山の景色も素晴らしいので、現在一般公開はしていませんが今後は見学会を検討していきます。

事務長 キャリアセンター長 鈴木通春